

文 化 ス ポ ー ツ 課

平成 27 年 12 月 31 日現在における平成 27 年度の予算及び事務事業の執行状況について定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長 1 人、文化係 2 人、スポーツ係 3 人の計 6 人が配置されている。このほかに、文化係に嘱託職員 2 人、スポーツ係に嘱託職員 1 人と臨時職員 1 人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 655 万 4,000 円に対し、調定額 448 万 5,070 円、収入済額 435 万 8,870 円で、収入率は対予算 66.5%、対調定 97.2%となっている。

収入済額の内訳は、使用料及び手数料の教育使用料 425 万 4,470 円（文化会館使用料等の社会教育使用料 104 万 4,410 円、体育施設等使用料等の保健体育使用料 321 万 60 円）、諸収入の雑入 10 万 4,400 円（文化会館公演入場料、コピー機使用料）となっている。

一方歳出は、職員の給与費を除く予算現額 4,644 万 7,000 円に対し、執行済額は 3,257 万 9,925 円で 70.1%の執行率である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

(1) 社会教育費

社会教育費（文化会館費）の執行済額は 1,442 万 7,885 円で、報酬 271 万 2,000 円（社会教育施設管理事務嘱託員ほか）、賃金 36 万 9,860 円（事務補助員ほか）、需用費 35 万 7,883 円（消耗品費、印刷製本費ほか）、委託料 141 万 6,400 円（「市町村による青少年劇場」公演、「いさのおんがくたい」関係業務ほか）、備品購入費 178 万 9,680 円（舞台照明用制御信号パッチ盤ほか）負担金補助及び交付金 721 万 8,000 円（全国公立文化施設協会会費、国民文化祭伊佐市実行委員会運営事業補助金ほか）などである。

(2) 保健体育費

保健体育費の執行済額は 1,815 万 2,040 円で、各目の執行済額は次のとおりである。

保健体育総務費の執行済額は 1,176 万 3,270 円で、報酬 143 万 9,900 円（スポーツ推進事務嘱託員、スポーツ推進委員ほか）、報償費 61 万 585 円（市民体育祭実行委員会等報償費、マスゲーム指導謝金・ふれあい駅伝大会等の報償品ほか）、需用費 73 万 4,951 円（消耗品費、印刷製本費）、負担金補助及び交付金 707 万 2,913 円（始良・伊佐地区体育協会連絡協議会伊佐支部負担金、県民体育大会出場補助金、伊佐地区駅伝運営委員会運営補助金ほか）などである。

体育施設費の執行済額は 638 万 8,770 円で、需用費 126 万 5,723 円（消耗品費、印刷製本費ほか）、委託料 438 万 9,120 円（市営プール警備・監視・受付業務、菱刈環境改善センターピアノ保守点検業務）、備品購入費 51 万 2,136 円（ポータブル放送機具購入ほか）などである。

3 主な事務・事業の執行状況

事務事業名	執行済額（円） （予算現額）	事務事業の内容及びその効果
文化会館運営事業	5,713,285 (7,433,000)	<p>【内容】 市民に文化活動の場を提供するために、施設の安定した運営に必要な措置を講ずるとともに、市の文化芸術の振興を図る。</p> <p>【効果】 舞台技術有資格嘱託職員の職務を明確にしたことにより、今まで以上にホール運用、管理がスムーズにできている。 適切な会館運営により、利用者に安心安全で快適な場を提供し、市民の文化活動の拠点として機能させている。</p>
文化芸術事業	8,714,600 (13,857,000)	<p>【内容】 地域住民に気軽に親しみやすい音楽・舞台鑑賞機会を提供するとともに、市民団体との協働による運営を実施し、有能な人材の発掘及び育成・支援を行い、地域の文化力向上に資する。本年度は国民文化祭を開催した。</p> <p>【効果】 講演会や音楽、演劇などの文化事業を通して、文化振興の推進に努めている。特に国民文化祭の「いさ演劇祭」については、市民参加の中高生、青年等がプロの指導のもと見事に舞台を完成させた。また、小学生の参加もあり多くの鑑賞者に感動を与え大好評を得た。市民文化向上の一助となったと評価している。</p>
生涯スポーツ育成支援事業	3,708,014 (6,097,000)	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員関係（定例会3回、研修会1回） ・夏休み子どもスポーツ教室 <ul style="list-style-type: none"> ① 水泳教室5回 24人参加 ② カヌー教室12回 延べ139人参加 ・マ스ゲーム講習会（全体講習会1回、校区講習会29回） ・市民体育祭（実行委員会2回、運営委員会1回） ・市ふれあい駅伝競走大会（出場14チーム） ・スポーツ少年団関係（26少年団、団員数409人、指導者数99人） <ul style="list-style-type: none"> ① 県競技別交歓大会 7種目10団参加 ② 育成母集団研修会 27人参加 <p>【効果】 市民だれもが親しみやすいスポーツ・レクリエーション活動を推進し、市民の健康保持・増進と体力づくりに努めるとともに、市体育協会や各種競技団体等との連携を図り実施した。 スポーツ推進委員は、定例会や研修会に参加し、資質の向上に努めるとともに、市・校区・スポーツクラブ等の行事に企画から運営まで積極的に携わり、スポーツの振興に努めた。 菱刈カヌー競技場や市内の2小学校プールで行ったカヌー教室は、カヌーの楽しさを体験するとともに技術の習得が図られた。市民プールで開催した水泳教室</p>

		<p>は、24 人の小学生が参加し、クロールでの泳力が向上した。</p> <p>第7回市民体育祭は、高校生を実行委員会に参画してもらい放送などの役員や集団演技などで参加し、新しい形の体育祭として盛会に行われた。</p> <p>市体育協会、コミュニティ協議会等との話し合いを行い、第8回伊佐市ふれあい駅伝競走大会を開催し、競技やレクリエーションを通して市民の融和が図られた。</p> <p>スポーツ少年団活動は、地域における青少年健全育成の中核として、研修会や交歓大会を企画するとともに、異年齢集団の特長を活かしながら各指導者や育成会が自主的な活動に取り組んだ。</p>
<p>競技スポーツ育成支援事業</p>	<p>6,239,825 (6,471,000)</p>	<p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民体育大会出場補助（20 競技 27 種目 286 人出場） ・ 伊佐地区駅伝運営委員会補助 ・ 全国大会出場補助 <ul style="list-style-type: none"> ① B & G 全国少年少女カヌー大会（山梨県） ② 全国グラウンド・ゴルフ交換山形県大会 ③ 文部科学大臣杯日本カヌースプリントジュニア選手権大会（山梨県） ④ 空手道糸東会全国選手権大会（大阪府）8/22～23 ⑤ 空手道糸東会全国選手権大会（大阪府）8/23～24 ⑥ 全国官公庁野球連盟第 66 回中央大会 ⑦ 日本カヌースプリントジュニア・ジュニアユース小松大会 ⑧ 全日本少年少女空手道選手権大会（東京都） ・ 伊佐市体育協会補助 ・ ナイター陸上競技大会（114 人出場） <p>【効 果】</p> <p>市体育協会をはじめ、各スポーツ団体等と連携を密にし、競技スポーツの育成・向上に努めた。</p> <p>伊佐地区陸上競技協会の協力を得て、ナイター陸上競技大会を実施し、陸上競技者の育成を図り底辺拡大に努めた。</p> <p>市体育協会、伊佐地区駅伝運営委員会、始良・伊佐地区体育協会連絡協議会伊佐支部及び全国大会出場者への支援を行った。市体育協会は、各競技団体と連携し、各種スポーツ大会の開催や広報紙を発行し、スポーツの振興啓発に努めた。</p> <p>県民体育大会は、伊佐から 20 競技 27 種目 286 人が参加した。各競技団体が選手の育成及び競技力の向上に努め、3 位以内団体競技 6 種目、3 位以内個人競技に 5 人が入賞した。</p> <p>また、カヌーなど 54 人が全国大会に出場し、競技力の向上に努めた。</p>

<p>国体カヌー競技 準備事業</p>	<p>1,815,431 (2,498,000)</p>	<p>【内 容】 1. 伊佐市準備委員会設立総会（7/31） ・ 設立趣旨 ・ 委員会会則の制定 ・ 委員の選任 2. 平成 27 年度の総会（7/31） ・ 役員等の選任 ・ 平成 27 年度事業計画 ・ 平成 27 年度収支予算 3. 和歌山国体研修視察（10/1～2）3 名参加 4. 国民体育大会カヌー競技担当者研修会（11/27～28） 5. 審判員養成講習会の開催（8/9.16）20 名認定 【効 果】 平成 32 年開催のかごしま国体に向けての準備として委員会を設置し、関係機関・団体の代表者の参画により市民総参加の意識づけを行った。また、先催県の参考となる資料収集を行った。</p>
<p>体育施設運営事業</p>	<p>1,379,141 (4,842,000)</p>	<p>【内 容】 市民が生涯にわたりスポーツを楽しむ健康や体力の保持増進ができるよう、社会体育施設の安定した管理運営とそれに必要な措置を講ずるとともに、安心安全で利用しやすい施設の提供を進める。 【効 果】 老朽化の激しい施設も多いが、こまめなメンテナンスを実施することにより、施設利用者も例年と同様の利用状況となっている。 今後も安心安全で利用しやすい施設の提供に努めるとともに、利用促進に努めていきたい。</p>
<p>市営プール運営事業</p>	<p>4,833,970 (4,961,000)</p>	<p>【内 容】 夏休み期間中に市営プールを開放し、子どもたちの体力増進や健康保持を図っている。また、水泳教室、小学生水泳記録会等にも開放している。 【効 果】 市営プールも他の施設と同様に老朽化が著しく、閉鎖も考えられる状況であったが、夏休み期間中の子どもたちの体力増進や健康保持及び河川での水難事故等を考慮し、補修を行い開放し多くの利用があった。 なお、老朽化が著しい中で、安心安全な施設運営、経費等も考慮し、継続についても今後十分な検討が必要である。</p>
<p>環境改善センター運営事業</p>	<p>175,659 (288,000)</p>	<p>【内 容】 菱刈環境改善センター施設の業務運営に支障が出ないよう必要な措置を講じている。 【効 果】 安心安全で利用しやすい施設の提供に努めるとともに、利用促進に努めていきたい。</p>

4 委託の実施状況

補助 単独 の別	委託業務名	契約金額 (円)	契約の相手方	契約 方法	契約の期間
単独	文化会館ピアノ保守点検業務	86,400	株式会社十字屋	随意 契約	H27.5.1~H28.3.31
単独	平成27年度「市町村による青少年劇場」公演委託	378,000	公益社団法人 日本児童青少年演劇協会	随意 契約	H27.7.13~H27.11.18
単独	「いさのおんがくたい」関係事業委託	952,000	いさのおんがくたい実行委員会	随意 契約	H27.4.1~H28.3.31
単独	市民体育祭実施に伴う交通誘導警備業務	98,280	第一相互警備保障 株式会社	随意 契約	H27.10.11
単独	菱刈カヌー競技場 測量業務委託	280,800	有限会社貴島測量 設計	随意 契約	H27.12.3~H28.1.26
単独	市営プール警備・監視・受付業務等	4,324,320	第一相互警備保障 株式会社	随意 契約	H27.7.13~H27.9.3
単独	菱刈環境改善センターピアノ保守点検業務	64,800	株式会社十字屋	随意 契約	H27.5.1~H28.3.31

5 負担金及び補助金の支出状況

(1) 主な負担金の支出状況は、次のとおりである。

団 体 名	負担金額 (円)	事 業 内 容 等
全国公立文化施設協会	28,000	全国公立文化施設協会は、文化庁からの委嘱事業として公立文化施設活性化事業や本物の舞台芸術鑑賞事業等を企画する団体である。本協会に加入していることで、今後の自主事業を企画する際において効果が期待できる。
始良・伊佐地区体育協会 連絡協議会伊佐支部	289,623	始良・伊佐地区内の体育協会との連携・協調と地区社会体育の振興を図っている。 ・スポーツの普及振興 ・体育に関する行事の主催並びに後援 ・市民の体力の向上に関する調査・研究 県民体育大会地区大会の開催やスポーツ少年団の育成など、伊佐地区の社会体育の中心的な役割を担っている。

始良・伊佐地区スポーツ推進委員連絡協議会	28,500	<p>スポーツ推進委員の資質の向上を図り、相互の連絡を密にし、始良・伊佐地区民の体力向上と健全な体育・スポーツの振興に寄与している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員相互の連絡提携 ・体育事業に対する協力・援助 ・体育レクリエーションの啓発宣伝等
県スポーツ推進委員連絡協議会	24,890	<p>スポーツ推進委員の資質向上を図り、県民の健全な体育・スポーツの振興を図っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究大会、講習会の開催 ・体育事業に対する協力・援助 ・体育レクリエーションの啓発宣伝等
始良・伊佐地区スポーツ推進委員連絡協議会	41,000	<p>スポーツ・レクリエーションの普及・進行に関する諸問題について研究協議を行い、スポーツ推進委員としての資質の向上と、生涯スポーツの振興に資する。また、県民参加によるレクリエーションの集いを開催し、マイライフ・マイスポーツ運動の推進に資する。</p>

(2) 主な補助金の支出状況は、次のとおりである。

団体名	事業名	補助金額	事業内容等
国民文化祭伊佐市実行委員会	国民文化祭伊佐市実行委員会運営事業補助金	7,185,000	平成 27 年度国民文化祭伊佐市実行委員会運営補助金。平成 27 年度に鹿児島県全市町村で開催された「国民文化祭かごしま 2015」の伊佐市主催事業「いさ演劇祭」開催を推進するため組織され 11 月の本番終了後、平成 28 年 2 月に解散した。
伊佐市スポーツ少年団	伊佐市スポーツ少年団育成補助金	320,000	スポーツ少年団の登録、体力テスト等の活動の普及指導、交歓大会の実施、県内・国内交流行事への派遣、広報活動、研修会を実施している。また、スポーツ活動のほか、レクリエーション活動、社会活動等を行い、異年齢集団の特長を生かしながら自主的な活動を展開している。
始良・伊佐地区体育協会連絡協議会伊佐支部	県民体育大会出場補助金	2,800,000	鹿児島市を中心に開催され、伊佐地区は 20 競技 27 種目に 286 人が出場し、3 位内の団体種目は、6 種目。3 位以内の個人入賞者は 5 名で、前回大会を上回った協議が 5 競技あった。高校生の上位入賞や競技力の高い選手、安定した実力を持つベテランの活躍が他の選手に善戦した競技も多く、観客に感動を与え、日ごろの練習の成果を発揮した。

全国大会出場各団体（個人）	全国大会出場補助金	1,000,000	スポーツの振興と競技力の向上に資するため、スポーツに関する競技会等に参加する者に対し、大会出場補助金を交付している。 B & G 杯全国少年少女カヌー大会、文部科学大臣杯日本カヌースプリントジュニア選手権大会、全国グランド・ゴルフ交換山形県大会など8大会に出場した。
伊佐地区駅伝運営委員会	伊佐地区駅伝運営委員会運営補助金	1,805,000	県下一周駅伝競走大会、県地区対抗女子駅伝競走大会に伊佐地区として参加するに当たり、成績の向上を図るため、駅伝選手の確保及び養成のほか選手強化、駅伝普及、経費の確保等駅伝振興を図っている。
伊佐市体育協会	伊佐市体育協会運営補助金	403,900	スポーツを通して、市民の体力の向上を図り、明るく健全なまちづくりと社会体育の振興を図るため、各種スポーツ大会の開催、スポーツクラブやスポーツ少年団の育成強化、体育・スポーツの啓発、奨励及び普及、市民体育祭の開催等を実施している。
第75回国民体育大会伊佐市準備委員会	カヌー競技公認審判員養成事業補助金	360,000	平成32年開催のかごしま国体カヌー競技の審判員を養成するための事業。

6 財産管理の状況

土地・建物の管理状況は、次のとおりである。

種別	面積 (㎡)	内 訳
土地	183,859.02	(1) 文化会館 16,777.57 ㎡ (2) 総合運動公園 90,723.91 ㎡ (3) 農村公園 39,555.00 ㎡ (4) カヌー艇庫（旧カヌー艇庫含む） 5,590.00 ㎡ (5) 西太良ナイター広場 5,830.00 ㎡ (6) 田中体育広場（トイレ含む） 9,438.37 ㎡ (7) 湯之尾体育広場 8,343.00 ㎡ (8) 本城体育広場 7,601.17 ㎡
建物	15,857.27	(1) 文化会館 4,158.13 ㎡ (2) 大口地区体育施設（総合体育館ほか） 5,931.78 ㎡ (3) 農業者トレーニングセンター 1,655.07 ㎡ (4) 農村環境改善センター 1,199.77 ㎡ (5) 農村公園（管理棟、野外音楽堂ほか） 796.29 ㎡ (6) カヌー艇庫（旧カヌー艇庫ほか含む） 402.44 ㎡ (7) 下殿多目的広場便所 6.45 ㎡ (8) 本城体育広場遠的射場（東屋、トイレ含む） 98.70 ㎡ (9) 田中体育広場東屋、トイレ 53.64 ㎡ (10) 屋内ゲートボール場（トイレ倉庫含む） 1,555.00 ㎡

7 体育施設等利用状況（4月～12月）

大口地区体育施設等利用状況

施設名		利用者数(人)	
		平成27年度	平成26年度
文化会館		18,825	18,742
大口地区 体育施設	総合体育館	11,963	12,117
	体育センター	12,401	11,352
	陸上競技場	10,496	6,024
	市営球場	2,629	2,900
	武道場	3,611	3,146
	テニスコート	1,952	2,875
	弓道場	1,005	890
	卓球場	1,051	798
	小計	45,108	40,102
市営プール		8,396	7,188
合計		72,329	66,032

菱刈地区体育施設等利用状況

施設名		利用者数(人)	
		平成27年度	平成26年度
環境改善センター		7,380	7,822
野外音楽堂		1,440	3,652
菱刈地区 体育施設	農村公園運動広場	11,736	10,621
	多目的コート	1,925	1,791
	トレーニングセンター	6,874	7,536
	弓道場	1,033	1,092
	本城体育広場	2,085	2,397
	田中体育広場	1,768	4,052
	湯之尾体育広場	599	1,027
	小計	26,020	28,516
合計		34,840	39,990

施設利用者数の合計(人)	平成27年度	平成26年度
	107,169	106,022

8 現地監査

文化会館、西太良ナイター広場、本城体育広場の土地並びに文化会館、西太良ナイター施設、本城体育広場トイレ、本城体育広場遠的射場、本城体育広場東屋の建物の管理状況について、それぞれ現地監査を実施した結果、いずれも概ね良好に維持管理されていることを認めた。

9 その他

当課で整備保管すべき財務に関する諸帳簿等は、おおむね良好に整備保管されていることを認めた。